

令和 6 年度 市長記者会見 発言要旨

令和 6 年 10 月 29 日(火)開催分

< 開催時間 > 14:00~14:30

< 会 場 > 庁議室(市役所本館3階)

< 会見案件 > 能登豪雨に対する支援について
姉妹友好都市への訪問
子どもの遊び場 愛称募集!

< 出席者 > 市長、総務部長、市長公室長、職員課長、国際室長、スポーツ課長、都市計画課長、公園課長、危機管理課長

< 質疑応答 >

【記者】

11 月は今説明のあった都市をはじめ、台湾等県内外へ訪問予定があると伺っています。市長ご自身として、今回の訪問で特に重視されている取組や意義について教えてください。

【市長】

それぞれの訪問には異なる目的がありますが、基本的にはこれまでの友好関係をさらに深め、未来に向けてしっかりとした関係を築いていくことを意図しています。また、新しい交流の機会も生まれればと期待しています。

具体的に、杭州市とは子供たちの交流も行っており、そうした活動を通じて関係をさらに強固にしていきたいと思います。また、35 周年の節目として、次のステップに進む意義もあります。

熊本市、結城市との交流も同様の趣旨で行われており、これまで議会と共にお祭りを通じた人材の交流や、子供たちの交流を行ってきました。記念行事を契機に、引き続きこうした取組を強化していきたいと考えています。

台湾については、福井と台湾のさらなる結びつきを目指しています。私のビジョンとしても、インバウンド需要の拡大を図りたいと考えており、台湾からの訪問者が増えるよう福井のプロモーションを行いたいと考えています。特に、台湾とのダイレクト便がある小松空港を活用し、福井の食文化を紹介することで消費の拡大にもつなげたいと思います。

【記者】

子供の遊び場の整備が遅れているとのことですが、市長として新しい中央公園がどのような場所になることを期待されていますか？

【市長】

中央公園は、かつて木々が生い茂るエリアで、遊具もその中にありました。私が、総務部長時代に、公園をフラットにして電車通りから公園全体を見渡せる開放感のある空間として構想し、市民や子供たちの意見を取り入れながら今の形にしました。

今回は、さらに順化公民館跡地も活用しつつ、子どもの遊び場をより一体的な空間に整備する予定です。フラットで見通しの良い場所にすることで、多様なイベントを開催でき、子供たちが集いやすい空間になることを期待しています。私としては、イベント帰りに立ち寄れる場所として家族連れにも親しまれ、皆が楽しめる空間が実現する姿を描いています。